

韓国のお茶情報について。

日本ティーインストラクター会の皆様こんにちは。
20期の安知鴻(アンジホン) (旧: 安英淑) でございます。宜しくお願い致します。
韓国のお茶事情についてご案内致します。

韓国での紅茶の人气がここ数年で高くなり、最近紅茶を楽しめる場所が沢山出来ました。ホテルでのアフタヌーンティーはもちろんのこと、街にある小さなカフェでも色々なお茶を選ぶことが出来ます。

数年前、日本の小売店がソウルに出店しましたが、残念ながら1年ぐらいで閉店となったことがありました。2~3年位後に出店していたら違う結果になったかと思えます。

韓国のお茶の産地は殆ど南地方にあります。

全羅南道 寶城(ボソン), 慶尙南道 河東(ハドン), 濟州島に大きな茶園がありその他にも茶園があります。その中には大昔にできた野生茶園と近代時代に作られた茶園があります。お茶の種類は緑茶中心ですが、最近は醗酵茶の生産も増えているようです。

昔から飲まれていた醗酵茶を発展させた製品も色々できています。

写真は 寶城(ボソン), 慶尙南道 河東(ハドン) の茶畑の様子です。



全羅南道 寶城(ボソン) の 茶園

慶尙南道 河東(ハドン) の 茶園

下の写真は 慶尙南道 河東(ハドン) の 茶園に行った際のお昼ご飯の写真です。
豚肉の炒め定食です。朝採った茶葉を蒸して出来たての温かいご飯にのせてゴマ油をかけ、お塩で味付けをして混ぜて食べました。
茶葉の香りが口の中で広がりとても美味しかったです。



韓国でお茶の購入をすればスーパー、デパート、ロードショップ、インターネットからです。最近ネットでは海外から直接好きな紅茶を買う人も増えてきています。韓国でのお茶代は高く、輸入品なら関税率が40%位です。国内産も安くはありません。このお茶の値段がお茶の歴史が長くお茶産地もあり、優秀な陶磁器も作るのに日本と中国のようにお茶が大衆的に飲まれていない理由の一つではないかと思えます。でも新しい風に乗ってお茶に関して大勢の人が頑張っているのが将来に期待が持てます。私もそのメンバーの一人として力を注ぎたいと思っています。



デパート地下でのお茶店

お茶の時間というのは普通にあります。家族、友達、同僚 など、人が集まるところにはお茶友です。韓国は最近コーヒーから紅茶に関心が高まってきて紅茶の淹れ方、紅茶の文化やマナーなどを習いたいという人が多くなり、私の仕事もまあまあうまくいっております。ティークラスの後には、自宅でもティータイムの時間ができ、ずっと続けています。と言って頂く時が一番幸せです。



紅茶クラスの様子



韓国茶道（ダド）の様子

韓国で飲まれているお茶は緑茶、紅茶、普洱茶，などの茶の葉で出来たものと代用茶というお茶があります。花から作るお茶、木の果実から作るお茶、漢方から作るお茶などなどです。季節のお茶を楽しむ人や、自分の体の調子、などに合わせてお茶を飲んでいます。昔からお茶は薬の効果があると認められ、人々は病気になった時よく飲んでいたそうです。



蓮茶



五味子茶



柚子茶

お茶に合わせるお菓子はいろんな穀物類の粉に蜂蜜を合わせ型に入れ突出して作る茶食（ダシク）、なつめと栗を甘くしたもの、もち米と揚げ物にしたお菓子、小麦粉を揚げたもの、などいろいろです。



ホテルでのアフタヌーンティーは大人気で予約しないと入れないそうです。
もし、ソウルでのアフタヌーンティーを楽しもうとするなら江南にあるThe Ritz-Carlton Hotelをお勧めします。35.000ウォンでお菓子食べ放題、お茶は飲み放題です。それから、皆さんが旅行にいらして泊まる大型ホテルではアフタヌーンティーが出来ますのでぜひ楽しんでください。



ソウル市内にあるホテルでのアフタヌーンティー



韓国の水も軟水ですのでお茶を淹れるのに最適です。
今回韓国のお茶に関心を持って頂きありがとうございました。
未だ勉強不足でごく一部だけのレポートですみません。
日本の方にどんな話をすれば良いかと悩みました。いつか韓国のお茶とお菓子で楽しむティータイムの機会があれば是非とも美味しい韓国の味を伝えたいと思いました。
お茶を飲むというのは人間の順理 順天を求める本体を探す心の道だと思えます。
お茶を楽しむ人生はとても幸せな人生だと思えます。
最後まで読んで頂きありがとうございました。